

愛する故郷 小笠原



令和6年1月 文責：校長 佐野紳二

2024年もよろしくお祈りいたします

令和6年がスタートして1か月ほどが過ぎました。今年1年が本校の子どもたち、そして皆様にとって素晴らしい1年になりますようお祈りいたします。

寒さに負けず頑張っている1月の子どもたちのようすを紹介します。

3学期始業式



寒い中でしたが、全校児童が体育館に一堂に会して始業式を行いました。校長と児童会代表の話は学校通信に掲載してありますので、お時間がありましたらご覧ください。

書きぞめ大会



11日と12日の2日間で、全校児童が書きぞめに取り組みました。1、2年生は硬筆 3～6年生は毛筆で、学年に応じた課題に挑戦しました。

昔の遊びに挑戦（1年生 生活科）



あやとりやこま、竹とんぼ、竹馬などいろいろな遊びに挑戦しました。

なわとび（2年生 体育）



前とび、後ろとび、片足とびなどいろいろな技に挑戦しています。

昔の道具の学習（3年生 社会科）



ふるさと文化伝承館で、たくさんの昔の道具を見て、体験してきました。

ティーボール（4年生 体育）



野球をもとにした運動ですが，子どもたちが活動しやすいように道具やルールを工夫しています。なかなかいいスイングをしている子もたくさんいました。

自然災害について考える（5年生 社会）



防災・減災についてさまざまな資料を使って調べ，友だちと意見交換をしました。

菊花結びに挑戦（6年生 小笠原流礼法）



思いやりの心をかたちにして表す，「菊花結び」を教えてくださいました。

スキー教室（5・6年生 サンメドウズ清里スキー場）



18日、サンメドウズ清里スキー場で5・6年生のスキー教室が行われました。この日は3月下旬の気温で、スキー場も午後からは雨でしたが、子どもたちは皆、元気にウィンタースポーツを楽しみました。

野球やろうぜ！大谷選手のグローブが届きました



小笠原小学校にもメジャーリーグで活躍する大谷翔平選手のグローブが届きました。「野球やろうぜ」という大谷選手のメッセージとともに、子どもたちに紹介しました。